

平成 29 年度

新潟市新バスシステム事業評価委員会

開業 2 年目(H28.9～H29.8)  
評価指標一覧表 (参考)

本資料は新潟市と新潟交通(株)による運行事業協定に基づいた事業が対象の内容です。  
新潟市が取り組む区バスや住民バスや、それ以外の乗合バス事業を営む会社の事業は  
対象となっていません。



## 新潟市新バスシステム事業の評価指標一覧表

評価 ステージ	評価の 視点	【資料編】 ページ	評価指標	2年目の 評価指標	2年目の評価に使用しなかった理由		
					理由	備考	
事業性	事業の適正な運営	1	運行事業協定に基づく運用	①			
		2	新潟市内のバス利用者数	②			
BRT	BRTの 事業運営状況	3	萬代橋断面のバス乗車密度		【他の類似指標で効果を確認。今後も実績を確認。】	評価指標③および参考指標①により、輸送の効率化を確認済み。	
		4	BRT区間におけるバス利用者数	③			
		5	BRT区間内におけるバス停別利用者数		【他の類似指標で効果を確認。今後も実績を確認。】	評価指標③により、BRT区間におけるバス利用者数の増加を確認済み。	
		6	BRTの定時性	④			
	BRTの サービス内容	7	BRTの速達性		【1年目を評価するための指標。今後も実績を確認。】	速達性が安定していることを確認済み。	
		8	連節バスの運賃収受の円滑性		【1年目を評価するための指標】	前扉での2列降車の効果を確認済み。	
		9	連節バス車両の走行性能(安全性、集約能力、雪道の走行性等含む)		【1年目を評価するための指標】	連節バスの走行性等を確認済み。	
		10	バス停(駅)や車両の分かりやすさ	⑤			
		11	バスの正着性		【1年目を評価するための指標】	一定程度の正着性を確保していることを確認済み。	
	バス路線 再編	乗り換えを導入した バスシステムの確立	12	ダイレクト便及び乗り換えが必要な便の平均乗車人数	⑦		
			13	鉄道との接続性	⑥		
14			乗り換え地点におけるバス同士の接続性		【1年目を評価するための指標。今後も実績を確認。】	これまでのダイヤ改正において、改善が図られていることを確認済み。	
15			乗り換え地点における各方面別の乗り換え人数(まち割60適用者数)		【他の類似指標で効果を確認。今後も実績を確認。】	評価指標⑦により、乗り換えが浸透しつつあることを確認済み。	
16			乗り換え地点の課題		【他の指標で効果を確認。今後も実績を確認。】	改善目安箱に寄せられた意見などに基づき、改善が図られていることを確認済み。	
17			乗り換え地点での時間の使い方		【1年目を評価するための指標】	時間の使い方に関する利用者の意見を確認済み。	
バス路線の再編による効果		18	乗り換え路線のうち、開業前後で経路変更のない区間におけるバス利用者数 / 新設路線におけるバス利用者数	⑧・⑨			
		19	郊外のバス停乗降者数の変化(BRT区間を除く上位30位)		【1年目を評価するための指標】	バス停乗降者数の変化を確認済み。	
		20	運賃収受の円滑性(運賃支払い方法の内訳)		【1年目を評価するための指標。今後も実績を確認。】	運賃収受の円滑性が向上していることを確認済み。	
		21	まち割60適用者数のうち、りゅーと利用者とのりかえ現金カード利用者の内訳		【1年目を評価するための指標。今後も実績を確認。】	りゅーと利用者が増加していることを確認済み。	

## 新潟市新バスシステム事業の評価指標一覧表

評価 ステージ	評価の 視点	【資料編】 ページ	評価指標	2年目の 評価指標	2年目の評価に使用しなかった理由	
					理由	備考
参考指標	影響が期待できる	22	バスの運行本数	参考①		
		23	まちなかにおける歩行者交通量	参考②		
			まちなかへの来訪頻度			参考指標②を類似指標とすることが可能。
			各区/各町丁目の人口の変遷			短期間で変化を確認することは困難であり、一定程度の期間をもって確認すべき指標であるため。
			外出頻度			短期間で変化を確認することは困難であり、一定程度の期間をもって確認すべき指標であるため。
			自動車からの転換			短期間で変化を確認することは困難であり、一定程度の期間をもって確認すべき指標であるため。
			新潟市民1日あたり平均歩数			短期間で変化を確認することは困難であり、一定程度の期間をもって確認すべき指標であるため。